

# 請願・陳情等の審査

## 総務常任委員会

「過疎地域の郵便局効率化推進」に反対を求める請願

審査の結果「採択」と決定。本議会においても採択とし、関係大臣に意見書を送付。

「過疎地域の郵便局効率化推進」の反対を求める意見書

### 陳情者

船津区長 森本 武夫  
紹介議員 龍田 安廣



郵便局は地域の活力です。(中津郵便局)

(抜粋)

日高川町でも、地域によつては郵便局が唯一の金融機関であり、高齢者にとつては自分で歩いても行ける、近くて便利な、なくてはならない存在である。

改正郵便民営化法が成立し、郵便・貯金・保険3事業のユニバーサルサービスが義務づけられたのに、その法律改正に抵触するのではないかと考えられる。  
地域再生、地域振興の核となる郵便局は過疎地域にとつて不可欠であり、上記のようなことを日本郵政グループが検討されているのであれば断固反対する。

よつて、政府においては日本郵政グループに対し過疎地域における郵便局の隔日営業や営業時間の短縮検討の中止について指導されるよう強く要請するものである。

(提出先)

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
郵政民営化・金融担当大臣

## 産業建設常任委員会

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について

### 陳情者

全国森林環境税創設促進議員連盟  
会長 板垣 一徳

審査の結果「採択」と決定。本議会においても採択とし、関係大臣に意見書を送付。

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

(抜粋)

山村地域の市町村では木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

よつて左記事項の実現を強く求めるものである。

記

二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じて譲与する「地方財源の確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。

(提出先)

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
総務大臣

国家戦略担当大臣

農林水産大臣  
環境大臣  
経済産業大臣

近畿自動車道紀勢線有田・御坊間の4車線化の早期事業着手を求める意見書

(抜粋)

昨年9月に本県を襲つた台風12号により、国道42号が各所で通行止めとなり、高速道路の必要性が再認識されたところである。さらに、南海トラフの巨大地震などの大規模災害に備え、紀伊半島一周高速道路の早期実現はもとより、暫定2車線区間の機能強化についても、その早期整備が必要となっている。

町内を通過している近畿自動車道紀勢線は、平成23年5月に海南～有田間の4車線化により、慢性的な渋滞が大きく改善されたが、休日ともなると、通行量が増加するこ

とで、有田く南紀田辺間に新たな渋滞が発生している状況であり、その渋滞解消や対面通行による重大事故の解消が喫緊の課題となっている。

こうした中、平成24年4月6日、国から有田く御坊間4車線化の事業化が発表され、日高川町民は、一日も早い事業着手を強く待ち望んでいるところである。

このため、国においては、高速道路の利便性を向上し地域生活の充実、地域経済の活性化を図るため、南紀田辺までの4車線化の早期実現と、川辺インターチェンジのフルインター化の実現のため、左記の事項に特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1. 近畿自動車道紀勢線「有田く南紀田辺間」
- 4 車線化の早期事業着手

1. 地域が真に必要とする

道路整備を推進するた  
めの予算確保  
(提出先)  
衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
国土交通大臣

文教厚生常任委員会

子ども・子育て新システム導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める陳情

引き続き、継続審査としました。

「ゆきとどいた教育」の  
前進をもとめる請願

請願者

- 和歌山県教職員組合
- 日高地方支部
- 支部長 倉本 茂樹
- 紹介議員 山本 喜平

審査の結果「採択」と  
決定。本議会においても  
採択とし、関係大臣に意  
見書を送付。

「ゆきとどいた教育」の  
前進を求める意見書  
(抜粋)

少人数学級は、子ども  
たちの教育充実のために  
誰が必要であると認め  
ています。しかし、それ  
を地方自治体負担に転嫁  
するならば、財政力の違  
いによる自治体間格差が  
生じることになります。  
教育の機会均等を保障す  
るためには、国が責任を  
持つて少人数学級を実施  
することが強く求められ  
ています。

よって、日高川町議会  
は、次の事項を実現する  
よう強く要請します。

記

- 1. 国の責任で、すべての  
小・中学校、高校で35  
人以下学級を実現する  
こと

(提出先)

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
文部科学大臣  
財務大臣  
総務大臣

「教育費無償化」の拡充  
をもとめる請願

請願者

- 国民要求実現日高  
大運動実行委員会  
実行委員長 中本 徹  
紹介議員 山本 喜平

継続審査としました。

要旨

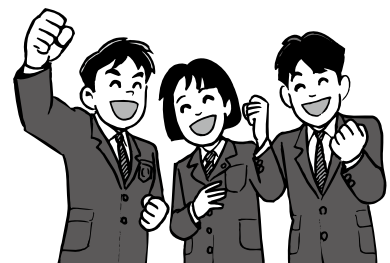
保護者が年間負担する  
学校教育費は授業料不徴  
収及び就学支援金制度が  
あるにもかかわらず、公  
立高校で23・7万円、私  
立高校で68・5万円と依  
然として家計の中で大き  
なものとなっている。

高校無償化は維持・拡  
充し、高校生・大学生に

対して給付制奨学金制度  
をつくることを国に求め  
る請願。



たのしい学級(川辺西小学校)



# 町内視察レポート

## 産業建設常任委員会

### 災害復旧工事現場を視察

産業建設常任委員会は、7月30日に、昨年の台風で被災した護岸、道路、橋梁等の復旧工事現場を下流から上流の順に、工事内容・進捗状況等を建設課から説明を受けながら視察しました。

浮かび上がった問題点として、次の点があげられます。

- ① 災害復旧工事量と受注業者数が不均衡のため、工事の遅れが生じ、未着手工区も見受けられる。
- ② 災害復旧は原形復旧が前提であるが、既設の入川道については生活道路として利用されていたものもあるため、配慮が必要ではないか。
- ③ 3地区（入野、原日浦、

要ではないか。

上田原、皆瀬（越方）の河川改修（河道拡幅・掘削、築堤、護岸復旧）は、完成すれば効果が期待できるが、完成までには数年を要することから、その間の2次災害には配慮を要するのではないか。

④ 災害査定が受けられなかったが、ダメージを受けている箇所が見受けられる。特に住民生活に影響を及ぼすところは、河川維持改修が必

要ではないか。川水位表示が必要ではないか。例えば、ダム開放流トン数に応じた水位標を復旧工事中の護岸天端に設置する方法はどうか。

被害箇所の工事査定は全て済んでいます。復興への道のりはまだ始まったばかりですが、着実に前に進んでいます。

行政、業者、住民、皆が頑張っています。当委員会も安全・安心の町づくりにも取り組んでいく所存です。



進め復興!

## 日高郡町議会 親善ゲートボール競技大会

8月28日に、みやまドームで日高郡町議会親善ゲートボール競技大会が開催されました。

郡内各町ごと2チームが参加し、日高川町議会はBチームが健闘?、「がんばりま賞」を獲得しました。メンバーは次の皆さんです。



4番!第2ゲート通過!

熊谷・小畑・龍田・原・林・堀・井藤・柏木

### 身近な情報誌を目指してセミナーに参加

7月17・18日、大阪市内で近畿市町村広報セミナーが開催され、広報委員会に参加しました。

内容は「見出しレイアウト」、「わかりやすく伝える写真」、「情報媒体の役割」などで幅広く講義を受けました。

今後、これを糧に『議会だより』が身近な情報誌となるように取り組んでいきたいと思えます。



『天高く馬肥ゆる秋』

爽りの秋には新米やさつま芋、果物類、サンマやサバなどの秋の味覚が食欲を誘います。

馬も肥えると言いますが、人間も太る傾向があるそうです。この秋に油断をしていると服のサイズアップにな

りかねません。要注意です。

そんな時、運動が一番です。近年ウォーキングやジョギングがブームとなっています。手軽に楽しめるスポーツとして人気があります。体を動かすことの

楽しさに目覚めることは素敵な人生への一歩でもあります。

あなたも、スポーツを楽しむ習慣を身に着

け健康で生き生きとした生活を送りましょう。よ!。あ・な・た。さあ!始めましょう。(小畑貞夫)

- 委員長 堀 辰雄
- 副委員長 小畑 貞夫
- 委員 吉本 賢次
- 原 孝文
- 龍田 安廣
- 林 睦二
- 柏木 道生
- 井藤 清